

1万円札肖像35周年記念事業について(ご案内)

●福澤記念館企画展『福澤諭吉とスポーツ』～勉めて身体を運動すべし～

今年は福澤諭吉先生が1万円札の肖像に選定されてから35年目を迎えます。

このたび福澤旧邸保存会では、1万円札肖像35周年記念事業としまして、令和元年10月12日（土）～12月1日（土）にかけて、福澤記念館企画展『福澤諭吉とスポーツ』～勉めて身体を運動すべし～を開催します。

今回の企画展覧では、2020年に東京オリンピックが開催されるのをひとつの契機として、近代日本スポーツ発祥の源流ともいえる福澤の運動論にスポットを当てるとともに、慶應義塾体育会やオリンピックで活躍した人物なども紹介します。

◇期間：令和元年10月12日（土）～12月1日（日）

◇会場：福澤記念館2階

●ギャラリートーク

関連イベントとしてギャラリートークを行います。

◇日時：①令和元年10月20日（日）11時

とくらたけゆき
都倉武之准教授（慶應義塾福澤研究センター）

②令和元年11月10日（日）11時、14時

記念館学芸員

◇会場：福澤記念館2階展示室

◇参加費：無料（申込不要、ただし入館料が必要となります。）

●記念講演会

1万円札肖像35周年記念事業の福澤記念館企画展「福澤諭吉とスポーツ～勉めて身体を健康にすべし～」の関連事業として記念講演会を下記により開催します。

本企画展でも展示紹介します小泉信三こいずみしんぞうは、昭和8年（1933年）から昭和22年（1947年）まで慶應義塾長をされ、戦後昭和24年（1949年）に東宮御教育常時参与に就任し、皇太子明仁親王（現在の上皇）の教育掛として、福澤先生が明治15年に著した『帝室論』などを講義し、新しい時代の帝王学を説きました。

10月22日（祝）は、即位の礼と正殿の儀が執り行われますが、今回の記念講演会では、福澤先生が明治の時代に期待した帝室像や小泉信三の人となり、平成皇室への影響などにスポットあてて、講師の慶應義塾福澤研究センター准教授の都倉武之先生に詳しくお話をさせていただくように致しております。

◇日時：令和元年10月20日（日）14:00～15:30

◇会場：新中津市学校（市内殿町）

◇演題：福澤諭吉の『帝室論』—知られざる象徴天皇制への影響—

◇講師：慶應義塾福澤研究センター准教授 とくら たけゆき 都倉 武之氏

※申込不要 参加無料

〒871-0088

中津市留守居町586 福澤記念館内

（公財）福澤旧邸保存会 担当：吉田、荒木

TEL：0979-25-0063 FAX：0979-23-2938